

Pacific seminar

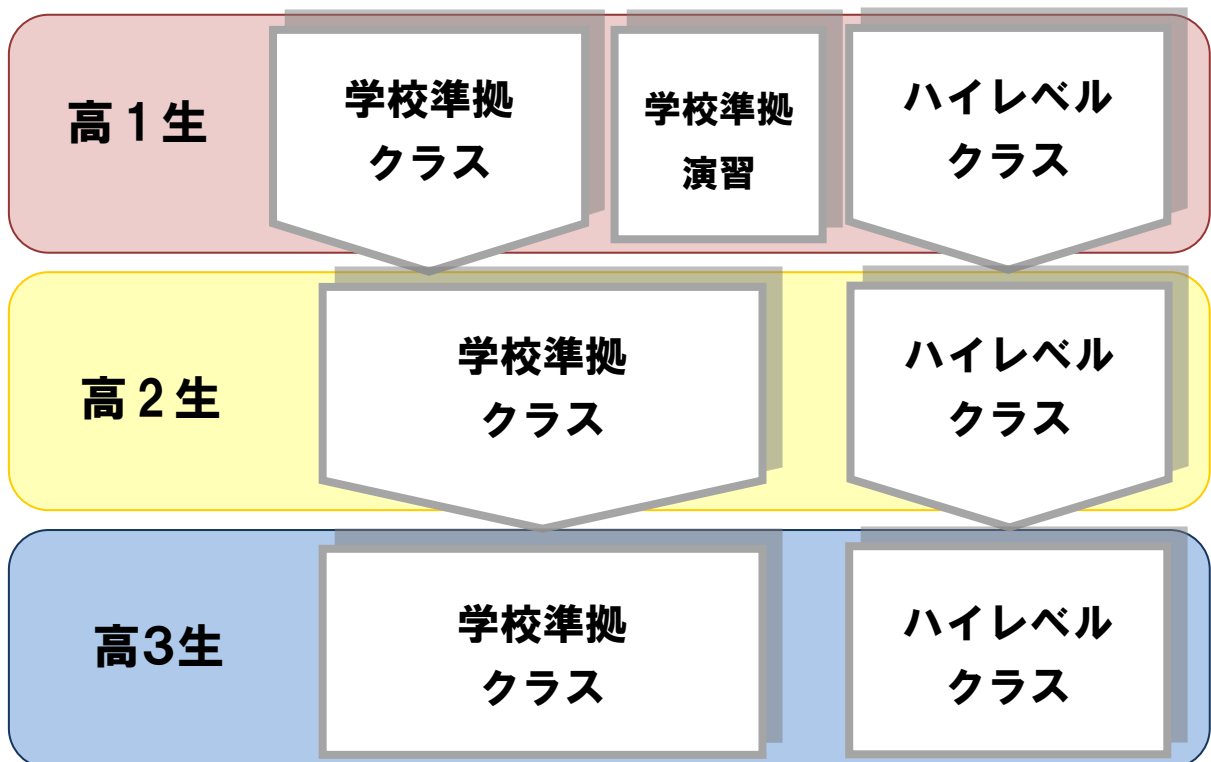
高校講座案内

【高校 1 年生講座の案内】

南山高校英語講座	_____	1
南山高校数学講座	_____	3
南山高校理科講座	_____	5

南山高校英語講座

パシフィックゼミナールでは、学校の授業カリキュラムに沿って授業を進め定期考査対策や受験勉強の基礎固めを行う「**学校準拠クラス**」を開講します。また、学校の進度よりさらに進んだ発展的な内容を扱い、英検ではひとつ上の級を受験では難関大学合格を目指す「**大学受験クラス**」を開講します。



※演習クラスは準拠クラスの補完的な内容のため演習クラスのみ受講はできません。

★おすすめのクラス受講例

苦手を克服したい人は…

学校準拠クラス + 演習クラスで
しっかり復習！

得意を伸ばしたい人は…

学校準拠クラス + ハイレベルクラスで
さらに強化！！

南山高校1年生 英語講座

学校準拠クラス

内容： 高1学校準拠クラスでは、学校で使う教科書、授業プリントをメインで扱い、予習形式で授業を進めていきます。またこれまでと同じように、定期テスト前には直前対策を実施することで、テスト範囲の内容の再確認を行います。学校で習う内容は、きちんと知識を定着していくことができれば、大学受験の基礎力となります。また、指定校推薦での受験を視野に入れると、今後学校の調査書の内容がますます重要になってきます。このクラスでは学校の授業内容の学習を進めながら、実力テスト、そして大学受験へと繋がる力を身につけていくことを目標とします。

演習クラス

内容： 演習クラスでは、学校準拠クラスで学習する内容をより基本的なところから解説し、さらに学習内容を定着させるための演習問題に取り組みます。高校英語の内容は、中学3年間で学習した基礎内容をもとに進んでいきます。また学習進度が速いため、基礎が理解できていないと授業についていくことはこれまで以上に大変になります。中学の内容から復習が必要な人は、学校準拠クラスと並行して演習クラスを受講していただくことで、基礎内容を少し解説しながら授業を進めて行くことができるので、高校の学習内容を理解する手助けとなります。苦手な単元をしっかりと克服し、高校英語の攻略を目指します。

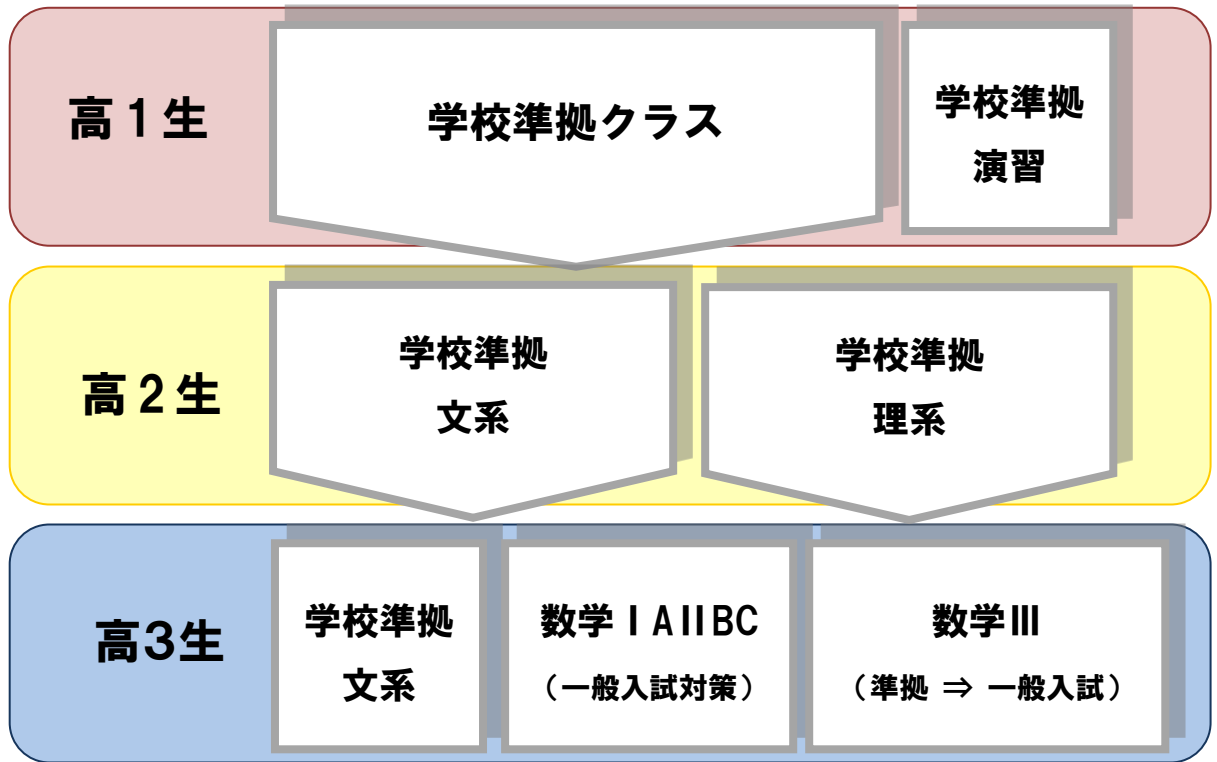
(※演習クラスは準拠クラスの補完的な内容のため演習クラスのみを受講はできません。)

ハイレベルクラス

内容： ハイレベルクラスでは、学校の教科書内容から少し離れて、大学受験を見据えた単語・文法・長文の発展学習を行います。特に長文読解や英作文など、準拠クラスではなかなか時間の取れない応用問題にも力を入れていきます。定期考査に出題される初見の実力問題の割合は、学年が上がるほど大きくなります。高得点を取るためには、実力問題対策としてプラス α の勉強が不可欠となってきます。また高2、高3の学習を前倒しで進めることは、英検などの外部試験の対策としても有効です。このクラスは、1年後の講座終了時に英検2級に合格できるくらいのレベルを目標としています。英語が得意で受験でも得点源にしていきたいと考えている方はぜひチャレンジしてください。

南山高校数学講座

大学入試は高校で学習した内容が全て試験範囲となります。したがって定期テストの範囲にとどまらない学習が必要です。しかし、学校の授業進度を無視した学習は効率が良いとはいえません。近年の推薦入学者数の増加を考えると、学校の成績も意識しながらの学習が志望校の選択の幅を広げることとなります。また、学校で学習している内容がそのまま受験勉強の土台となります。そこで数学講座では「学校の授業サポート」と「入試対策」ができるクラスを開講します。



※演習クラスは準拠クラスの補完的な内容のため演習クラスのみ受講はできません。

南山高校 1 年生 数学講座

学校準拠クラス

高校 1 年生では公立高校 2 年の内容を扱うようになり、教科書レベルでも難しい単元が多くなります。これまでは数学に対応できていた生徒が急に苦戦をするようになるのもこの時期です。発展的な内容を円滑に習得できるよう、難しい単元こそ基礎をしっかり固めたいものです。

学校準拠クラスでは教科書用いて予習中心の授業を行います。学校でもう一度同じ内容の授業を受けることにより難しい単元もより深く理解をすることができます。授業中に演習の時間も多くとるため定着がしやすく、また常勤講師がその場で間違った個所を修正するため効率よく学習することができます。

受験勉強の基礎となる各単元の内容の理解を深め、問題集の演習を通して数学の基盤となる計算力、重要問題の解法を身に着けます。受験準備と学校の定期テスト対策を並行して行うことができる大きなメリットがあります。

学校の先生によって利用する教科書や問題集、学習する順番もまちまちですが、状況に合わせて柔軟に授業を行います。

演習クラス

学校準拠クラスで学習した内容のうち基礎・標準問題、重要問題を中心に演習・解説を行います。各単元で生徒がつまずきやすい問題を中心に扱い、「解法が分かる」だけでなく「解ける」ところまで演習を繰り返します。数学が苦手な自学で演習が難しい方や演習時間を確保したい方にお勧めです。

(※演習クラスは準拠クラスの補完的な内容のため演習クラスのみ受講はできません。)

南山高校理科講座

高校理科講座では、高1、高2では学校の授業対応の学校準拠クラスを、高3は学校で新しい単元を学習する1学期まで学校準拠クラスを、夏期講習以降は入試対策のクラスを開講致します。



南山高校 1 年生 理科講座

学校準拠クラス (物理基礎・化学基礎)

高校 1 年からは基礎科目である「物理基礎」・「化学基礎」を学習します。理系に進む生徒は次年度より発展科目の「物理」・「化学」の学習が始まりますが、基礎科目で学習した内容が十分身につけていないと習得が非常に困難です。文系の生徒も共通テストの範囲として含まれているのでしっかりと学習する必要があります。

理科講座では「物理基礎」・「化学基礎」を 1 つの講座内で学習します。学校の授業はプリントを通して行われることが多く難易度も高い傾向があるので、理科講座では標準レベルのテキストを通じた現象の解説と基本・標準問題の解説を予習形式で行い、学校の授業をしっかりと理解いただけるようにしています。また必要に応じて学校のプリント等の解説も行います。テスト直前期は学校のプリントの演習や過去問を参考に定期考査に特化した指導を行います。

物理・化学分野が苦手な方や理系を選択予定の方には受講をお勧めします。



パンフィックゼミナール枳中

Dreams, fuel for life

〒466-0833

名古屋市昭和区隼人町 7-8 枳中駅ビル 3F

Tel : 052-835-4436

E-mail : pacificseminar@dune.ocn.ne.jp

HP : <http://www.pacificseminar.jp/>